第32回 9人制会長旗争奪大会

平成26年4月20(日) 野幌総合運動公園総合体育館

大会会長 吉川 貴盛
 大会委員長 高橋 克徳
 競技委員長 佐藤 充昭
 審判委員長 別所 拓哉
 総務委員長 津田 良二

【男子の部 (Aコート)】

1	BATTLE	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 4 \\ 21 & - & 13 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	サ ン ズ
---	--------	---	--	-------

優勝 BATTLE
 札幌市
 2年ぶり2回目

男子の部、2チームの参加だったため、いきなりの決勝戦となったこの試合の1セット目、BATTLEは12番鈴木の連続サービスエースでリズムを掴み一気にリードを広げる。対するサンズも3番岡山、2番能見両エースにボールを集め応戦するが、このままBATTLEが逃げ切つてこのセットを先取る。2セット目も1セット目の勢いそのままBATTLEが高さある多彩な攻撃でサンズを翻弄する。サンズも6番石井のサービスエースや必死のレシーブで粘るが、攻撃力に勝るBATTLEがこのセットも連取して2年ぶり2回目の優勝を飾る。

【女子の部 (Cコート)】

1	BATTLE	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 9 \\ 21 & - & 16 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	か れ ん
2	KOHNAN	0	$\begin{bmatrix} 15 & - & 21 \\ 13 & - & 21 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 2	か れ ん
3	BATTLE	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 17 \\ 21 & - & 13 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	K O H N A N

優勝 BATTLE
 札幌市
 初優勝

女子の部、BATTLE、かれん、KOHANANの3チームによる総当たり戦となったこの大会。優勝したBATTLEは9番三浦、4番会田の効果あるサービスから相手を乱し3番森、10番高橋の両エースが攻撃を決めるといったスタイルで全勝し初優勝を飾った。対するかれん、KOHANAN共に8番高田、6番江川の両エースにトスを集め、また粘りある守備で必死に応戦したが、今大会に於いてはBATTLEの牙城は崩せなかった。安定した攻撃を展開したBATTLEのセッター6番小幡のトスマわしが光った大会であった。

【4号球の部 (Bコート)】

1	Z E R O	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 19 \\ 21 & - & 18 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	爽 和 ク ラ ブ
2	札幌クラブG	0	$\begin{bmatrix} 17 & - & 21 \\ 19 & - & 21 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 2	北 野 ク ラ ブ
3	Z E R O	2	$\begin{bmatrix} 19 & - & 21 \\ 21 & - & 5 \\ 21 & - & 10 \end{bmatrix}$ 1	北 野 ク ラ ブ
4	札幌クラブG	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 15 \\ 22 & - & 20 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	爽 和 ク ラ ブ
5	北 野 ク ラ ブ	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 23 \\ 21 & - & 12 \\ 28 & - & 26 \end{bmatrix}$ 1	爽 和 ク ラ ブ
6	Z E R O	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 10 \\ 21 & - & 13 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	札幌クラブG

優勝 ZERO
 札幌市
 2年連続5回目

女子4号球の部、4チームに依る総当たりで行われたこの大会、優勝したZEROは2試合目こそフルセットにもつれたが、全試合共に4番小野、7番岡村の攻撃、ブロックが決まり、又全員で繋ぐレシーブで粘りあるチームプレーが光った。対する北野クラブ、爽和クラブ、札幌クラブGもそれぞれ持ち前のプレースタイルを展開し応戦したが優勝したZEROに一步及ばず敗れてしまった。

【成績結果】

男子の部	優勝 BATTLE (札幌市)	準優勝 サンズ (札幌市)	
女子の部	優勝 BATTLE (札幌市)	準優勝 かれん (恵庭市)	3位 KOHNAN (札幌市)
4号球の部	優勝 ZERO (札幌市)	準優勝 北野クラブ (札幌市)	3位 札幌クラブG (札幌市)